

レジメン登録フォーマット

申請年月日	2021.7.20	使用開始日	
登録診療科	血液内科	申請医師	上田周二
レジメン名	DBd(1-3コース目)【計3回】(皮下注)		
疾患名	多発性骨髄腫	適応の備考	
適応分類	寛解導入療法		
1コース日数	21	日間	総コース数
			3
			コース
			催吐性リスク
			最少度
抗がん剤投与量・投与日	ボルテゾミブ1.3mg/m ² day1.4.8.11、ダラキューロ配合皮下注1800mg/body day1.8.15、デキサメタゾン day1.2.4.5.8.9.11.12.15		
治療スケジュール・投与日程(投与日は●)	(day)		

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	なし																								
	皮下注射	ダラキューロ配合皮下注	1800 mg / body	3~5分	●							●								●					
20mLシリンジで払い出す																									
2	なし	生食50mL	1 本 / body		●			●				●			●										
	皮下注射	ボルテゾミブ注	1.3 mg / ml		●			●				●			●										
1Vあたり生食1.2mLで溶解																									
	経口投与	デキサメタゾン錠	20 mg / body		●	●		●	●			●	●		●	●				●					
ダラキューロ配合皮下注投与日は ダラキューロ配合皮下注投与の1~3時間前																									
	経口投与	ポララミン錠2mg	1 錠 / body		●							●								●					
	経口投与	ジクロフェナクNa錠25mg	1 錠 / body		●							●								●					
ダラキューロ配合皮下注投与の1~3時間前																									

【投与上の注意】

ダラキューロ配合皮下注: 前投薬としてポララミン(2)1錠、ジクロフェナクNa(25)1錠を内服する。

ダラキューロ配合皮下注: 臍から左又は右に約7.5cmの腹部皮下に、15mLを3~5分かけて投与。(他の部位への投与はデータが得られていない)

ボルテゾミブ(皮下注): 1Vあたり生食1.2mLで溶解(ボルテゾミブ最終濃度: 2.5mg/mL)

ボルテゾミブ(皮下注): 繰り返し皮下投与する場合には、左右の大腿部、腹部等に交互に投与するなど同一注射部位を避けること。

デキサメタゾン: 20mg/日内服day1.2.4.5.8.9.11.12.15

day15のデキサメタゾンは医師の判断で実施する。